

※注意：2022/8/29時点の案（変更される可能性があります）

設計施工部門・技士

2022/8/29

問題	項目	出題の内容
1	地形・地質	続成作用、分級作用、第四紀、地層累重の法則
2	地形・地質	台地・段丘
3	土質	土の含水比、最適含水比
4	土質	粒径、均等係数、沈降分析
5	地盤の液状化	液状化対象層、簡易判定、微地形、再液状化
6	事前調査	地形図、空中写真、地盤図、造成計画平面図
7	読図	縮尺、標高、微地形、地図記号、河床堆積物
8	現地踏査	L型擁壁、水抜き孔、植生、解体跡地
9	SWS試験	SWS試験で得られる測定値
10	試験結果と考察	追加調査の判断、擁壁の評価、調査後の盛土、ローム地盤
11	地盤の許容応力度計算	SWS試験結果のデータ処理、Nsw、換算N値、qu値、長期許容応力度
12	盛土	盛土の締固め、盛土荷重、圧密沈下
13	擁壁	擁壁と近接する場合の補強方法、L型擁壁
14	地業・直接基礎	直接基礎の地業、割栗石、砂利・碎石、捨てコンクリート、再生碎石
15	土質試験	粒度試験、液性限界・塑性限界試験、圧密試験、一軸圧縮試験
16	表層地盤改良	応力分散角、パンチング破壊、改良下部地盤の検討
17	表層地盤改良	攪拌混合、施工能力、適用条件、仕上がり高さ
18	表層地盤改良	セメント系固化材、六価クロム、低発塵型固化材、水和反応
19	柱状地盤改良	火山灰質粘性土、支持層の傾斜、短い改良長、酸性土地盤
20	柱状地盤改良	摩擦考慮範囲、極限周面摩擦力、極限先端鉛直支持力
21	柱状地盤改良	施工速度、スラリーの比重、共回り防止翼、羽根切り回数
22	柱状地盤改良	モールドコア供試体、採取深度、一軸圧縮試験、芯ずれ、改良体の連続性の検査
23	小口径鋼管	拡底翼、支持地盤、配置間隔、鋼管天端
24	小口径鋼管	周面摩擦、先端支持力係数、長期圧縮力、基準強度、細長比
25	小口径鋼管	鋼管の接続、施工地盤、地中障害物、鋼管長、打ち止め管理基準
26	小口径鋼管	トルク値、短期許容ねじり強さ、載荷試験、圧入力、芯ずれ
27	小口径既製コンクリートパイル	最小断面寸法、継手、パイルの形状、打ち止め管理
28	法令	移動式クレーン、バックホウによる吊り上げ作業、玉掛け作業、地盤改良機
29	安全	安全、定期自主点検、高所作業、アーク溶接
30	倫理	技術者倫理